



天高く！みどりっ子

文責 校長 武藤 盛男

新型コロナ感染症対策を強化します

1 / 30 (日) より県全域に「まん延防止等重点措置」が適用となり、感染拡大が予断を許さない状況です。感染リスクの高い学習活動の停止など、感染防止対策の徹底を図っていきます。

学校再開において、国、県及び町教育委員会からの通知を踏まえ、以下のように感染症対策を強化します。

1 健康観察の徹底

- 児童も教職員も毎朝の健康観察を改めて徹底する。
(同居の家族に発熱等の風邪症状がある場合も、登校・出勤させない。)
- 登校後における児童の体調の観察に努め、体調の不調に気づいた場合は、迅速な対応を取る。



2 感染リスクの高い教育活動への配慮

(1) 各教科等

- 次の「特にリスクの高い活動」について極力避けるようにする。
 - 児童が長時間、近距離で対面形式となるグループ活動
 - 近距離で一斉に大きな声で話す活動
 - 室内で児童が近距離で行う合唱、リコーダー・鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏(音楽科)
 - 児童が近距離で活動する調理実習(家庭科)
 - 児童が密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動(体育科)

(2) 体育

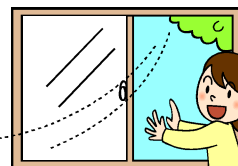
- 可能な限り屋外で実施する。(体育館で実施する場合は、呼気が激しくなるような運動を避ける。)
- 着替えや移動、教師による説明、グループでの話し合い、用具の準備・後片付けなど、児童が運動を行っていない際はマスクを着用する。

(3) 給食

- 食事前の手洗いを徹底する。
- 配膳は全て大人が行い、児童は配膳された給食を受け取るだけとする。
- 食事する場面のみマスクをはずし、話をしないで食べる。

3 感染対策の徹底

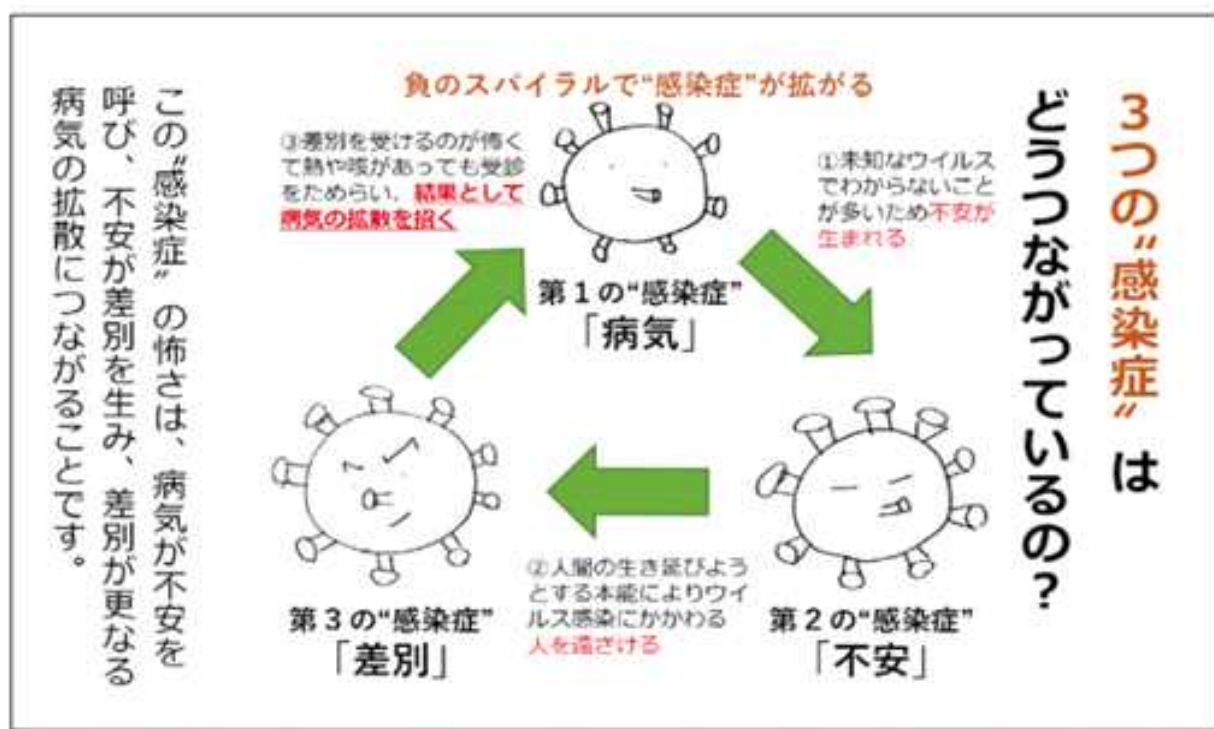
- ① 3つの密(密閉、密集、密接)の1つでも回避する
 - 十分な換気
 - ・ 常時2カ所換気(窓を開く幅は10cm～20cm 休み時間には全開)
 - ・ 給食時の換気の強化
 - ・ 暖かい服装
 - 身体的距離を保つ
 - ・ 座席の配置の工夫
(可能な限り2メートル以上の距離をとる 机をずらす)
 - ・ 対面・近距離でのグループワークを避ける。



- ② マスクの着用や手指消毒
 - マスクの着用（体育等を除く）
 - ・正しいマスクの着用の徹底 鼻出しマスク×
 - 手洗い・手指消毒
 - ・小まめな手洗いや手指消毒（登校後、給食前、活動後、清掃後等）
 - ・手洗いは接触感染を予防するのに効果（正しい手洗いの指導）
- ③ 校舎内の消毒
 - 職員による小まめな消毒（机、ドアノブ、手すり、スイッチ等）

4 子ども達の心のケア（以下のことを繰り返し丁寧に伝えます）

- ① 心配なことがあったら、一人で抱え込まずに、周囲の人に相談すること。
- ② 感染者、濃厚接触者等とその家族に対する誤解や偏見に基づく差別を許さないこと。感染を責める雰囲気が広がると、医療機関での受診が遅れたり、感染を隠したりすることにもつながりかねず、地域での感染拡大につながる。
- ③ 身の周りに差別等につながる発言や行動があったときには、それに同調しない。人々の優しさはウイルスとの闘いの強い武器であること。



「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！」日本赤十字社より

ご家庭へのお願い

- 家庭内においても感染対策をお願いいたします。
- 「元気カード」への記入を毎朝、確実にお願いいたします。（健康観察の徹底）
発熱、のどの痛み等の風邪症状がある場合は、登校を見合わせていただき受診くださるようお願いいたします。
- お子さんがしっかり手洗いできるようご家庭でもご指導ください。
また、清潔なハンカチを毎日持参させてください。



